

令和2（2020）年度内閣府年央試算

- GDP成長率については、感染症の影響による落ち込みから、段階的な経済活動の引上げに伴い持ち直しに向かい、「新たな日常」が定着していくなかで、各種政策の効果もあって、2020年度は実質で▲4.5%程度、名目で▲4.1%程度、2021年度は実質で3.4%程度、名目で3.5%程度と見込まれる。
 (注)2020年秋に海外で感染症の大規模な第二波が生じるという国際機関(OECD、世界銀行)のシナリオを基に実質GDP成長率を試算すると、2020年度:▲5.0%程度、2021年度:3.0%程度と見込まれる。

○主要経済指標

	2019年度 実績 (%)	2020年度 政府経済見通し (%)	2020年度 今回試算 (%程度)	2021年度 参考試算 (%程度)
実質GDP	0.0	1.4	▲4.5	3.4
民間消費	▲0.6	1.0	▲4.5	4.1
民間企業設備	▲0.2	2.7	▲4.9	3.9
内需寄与度	0.2	1.5	▲2.9	2.7
外需寄与度	▲0.2	▲0.1	▲1.7	0.7
名目GDP	0.8	2.1	▲4.1	3.5
GDPデフレーター	0.8	0.8	0.4	0.2
消費者物価（総合）	0.5	0.8	▲0.3	0.5
完全失業率	2.3	2.3	3.2	2.7

○GDP成長率と寄与度

